148192

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信	特化型
信託期間	2025年７月14日まで（2015年８月21日設定）	
運用方針	ファンド・オブ・ファンズ方式により、安定したインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	アジアリート戦略オープン(為替ヘッジなし)年２回決算型	アジア・リート・マスター・ファンド（Local Currencyクラス）受益証券およびマネー・プール　マザーファンド受益証券
	アジア・リート・マスター・ファンド(Local Currencyクラス)	シンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している不動産投資信託（リート）等
	マネー・プールマザーファンド	わが国の公社債
運用方法	・日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している不動産投資信託（リート）等に投資を行い、安定したインカムゲインの確保と値上がり益の獲得を目指します。 ・シンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の不動産投資信託（リート）等に投資を行い（以下、不動産投資信託（リート）等の通貨のことを「原資産通貨」ということがあります。）、保有する原資産通貨について、原則として為替取引を行いません。	
主な組入制限	・投資信託証券（上記の受益証券をいいます。）への投資割合には制限を設けません。 ・１発行体等あたりの当ファンドの純資産総額に対する比率は、原則として、25%以内とします。	
分配方針	毎年１月13日および７月13日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。原則として、決算日の基準価額水準が当初元本額10,000円（10,000口当たり）を超えている場合には、当該超えている部分について、分配対象額の範囲内で、全額分配を行います。（資金動向や市況動向等により変更する場合があります。）分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。）	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
詳しくは販売会社にお問い合わせください。

◆当ファンドは特化型運用を行います。一般社団法人投資信託協会は信用リスク集中回避を目的とした投資制限（分散投資規制）を設けており、投資対象に支配的な銘柄（寄与度*が10%を超える又は超える可能性の高い銘柄）が存在し、又は存在することとなる可能性が高いものを、特化型としています。
＊寄与度とは、投資対象候補銘柄の時価総額の合計額における一発行体あたりの時価総額が占める比率または運用管理等に用いる指数における一発行体あたりの構成比率を指します。
◆当ファンドは、日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場している不動産投資信託（リート）等に実質的に投資します。当ファンドの投資対象には支配的な銘柄が存在するため、特定の銘柄への投資が集中することがあり、当該支配的な銘柄に経営破綻や経営・財務状況の悪化が生じた場合には、大きな損失が発生することがあります。

運用報告書（全体版）

アジアリート戦略オープン（為替ヘッジなし）年２回決算型

愛称：アジアンストリート

第６期（決算日：2018年７月13日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、お手持ちの「アジアリート戦略オープン（為替ヘッジなし）年２回決算型」は、去る７月13日に第６期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

MUFG
三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番１号
ホームページ　https://www.am.mufg.jp/

当運用報告書に関するお問い合わせ先
お客さま専用フリーダイヤル
０１２０－１５１０３４
（受付時間：営業日の9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～１月３日を除く）
お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

■ファンドマネージャーのコメント

当期（過去６ヵ月間）の運用で主眼においたポイントをご説明させていただきます。

配当利回りなどの面で相対的に投資妙味が高いと思われる銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。

【第６期末における主なリート市場への投資比率と投資のポイント】

◎シンガポール　74.4%

シンガポール市場は、同国の優良オフィス不動産を中心に実物不動産市場に対する回復期待が高まっています。中でも、マリーナ・ベイ地区に所在する優良なオフィス不動産は、ここ数年は、不動産の供給過多を背景とした需給バランスの悪化などから、賃料などの不動産ファンダメンタルズは調整局面が続いていたものの、足下では底打ち期待が高まり、同市場の改善が確認できます。2018年初来では、2017年の上昇などを受けた利益確定売りの動きや、また、同国のリートが欧州などの海外に所在する物件を取得する姿勢を強めており、リートが発表した公募増資の動きなどを背景にリート価格は上値の重い展開が続いているものの、優良資産の取得を通じた外部成長や中長期的な内部成長の期待が高まりつつあります。引き続き、世界経済の回復を受けた賃料の上昇や空室率の改善が期待されるほか、配当利回りが先進国リート市場のなかで相対的に高いことや低金利環境下において同市場への資金流入が継続することなどに注目しています。バリュエーションについては、過去平均と比べると依然として魅力的な水準にあります。

◎香港　24.4%

香港市場では、アジア・リート市場で時価総額最大の小売りリートを中心に堅調な動きとなっています。香港の小売りの事業環境に対する投資家心理が中国からの旅客者増などを背景に改善傾向にあることに加え、同リートが保有するショッピング・モールの顧客層の多くは、香港の地元住民であり、また、運用戦略として賃料の引き下げよりも物件の改修などを通じてテナントの需要を惹きつけてきたことなどから、小売り物件の稼働率は高水準を維持し、物件の賃貸収入も改善傾向にあります。足下では、香港や中国の保有不動産で賃料のプラス改定が積極的に実現されているほか、こうした安定的な業績に加えて、保有不動産の運営最適化に向けた物件売却や自社株買いが発表されており、こうした同社の運用戦略を評価した資金流入が強まりつつあります。引き続き、リートの安定的な業績成長などが同市場を下支えするとみています。

イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド
エクイティ・インカム・チーム
ポートフォリオ・マネジャー
パーリー・ヤップ

（注）上記の投資比率はアジア・リート・マスター・ファンド全体における対純資産比率です。
（注）上記は、アジア・リート・マスター・ファンドの資料を基に、三菱ＵＦＪ国際投信が作成したものです。

本資料の表記にあたって

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
・－印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近５期の運用実績

決算期	基準価額			債券組入比率	債券先物比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率				
	円	円	%	%	%	%	百万円
2期(2016年７月13日)	10,000	254	9.5	0.0	－	97.0	515
3期(2017年１月13日)	10,000	103	1.0	－	－	92.4	418
4期(2017年７月13日)	10,000	1,294	12.9	－	－	91.6	202
5期(2018年１月15日)	10,000	1,411	14.1	－	－	89.5	134
6期(2018年７月13日)	9,568	0	△ 4.3	－	－	99.0	127

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。
(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		債券組入比率	債券先物比率	投資信託証券組入比率
		騰落率			
(期　首)	円	%	%	%	%
2018年１月15日	10,000	－	－	－	89.5
１月末	9,858	△1.4	－	－	99.0
２月末	9,226	△7.7	－	－	99.0
３月末	9,186	△8.1	－	－	99.0
４月末	9,349	△6.5	－	－	99.0
５月末	9,247	△7.5	－	－	99.0
６月末	9,124	△8.8	－	－	99.0
(期　末)					
2018年７月13日	9,568	△4.3	－	－	99.0

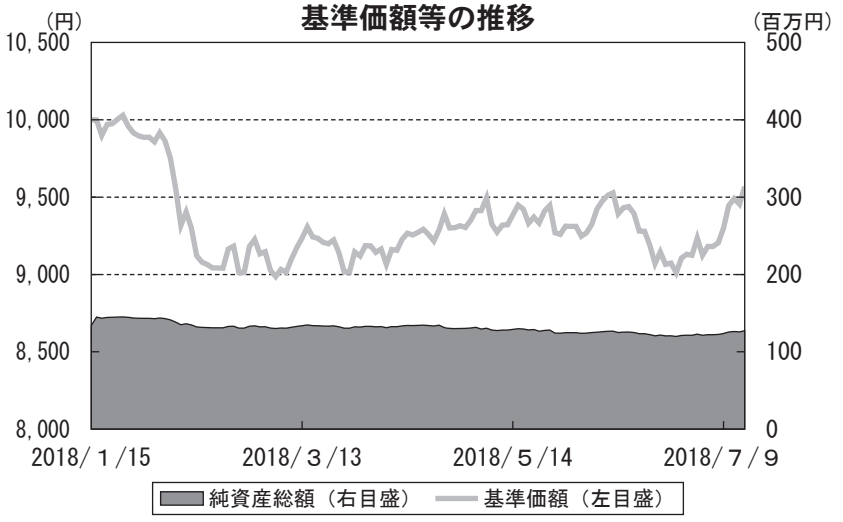
(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。
(注) 騰落率は期首比。
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

当期中の基準価額等の推移について

（第６期：2018/１/16～2018/７/13）

基準価額の動き	基準価額は期首に比べ4.3%の下落となりました。



第６期首：10,000円
第６期末：　9,568円
（既払分配金　　0円）
騰落率　：　－4.3%

・分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

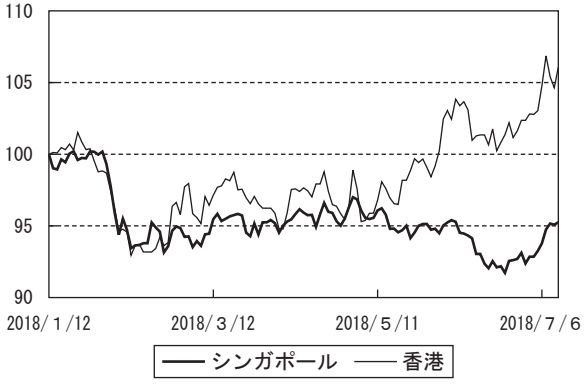
基準価額の主な変動要因

上昇要因	・香港のリートの価格上昇や香港ドルの原資産通貨*が円に対して上昇したことが、基準価額のプラスに寄与しました。 ＊投資を行うリート等の通貨を「原資産通貨」といいます。以下同じ。
下落要因	・シンガポールのリートの価格下落やシンガポール・ドルなどの原資産通貨が円に対して下落したことが、基準価額のマイナスに作用しました。

投資環境について

（第６期：2018/１/16～2018/７/13）

アジア・リート市況の推移
（期首を100として指数化）



（注）グラフはＳ＆ＰグローバルＲＥＩＴ指数のうち、上記２ヵ国・地域の各指数（現地通貨建配当込み）を使用しています。

（注）Ｓ＆ＰグローバルＲＥＩＴ指数とは、Ｓ＆Ｐダウ・ジョーンズ・インデックスＬＬＣが有する各株価指数の採用銘柄の中から、原則として不動産投資信託（ＲＥＩＴ）および同様の制度に基づく銘柄の浮動株修正時価総額に基づいて算出される指数です。同指数はＳ＆Ｐダウ・ジョーンズ・インデックス（Ｓ＆Ｐ　ＤＪＩ）の商品であり、これを利用するライセンスが三菱ＵＦＪ国際投信株式会社に付与されています。Ｓ＆ＰＤＪＩは、同指数の誤り、欠落、または中断に対して一切の責任を負いません。

（注）現地日付ベースで記載しております。

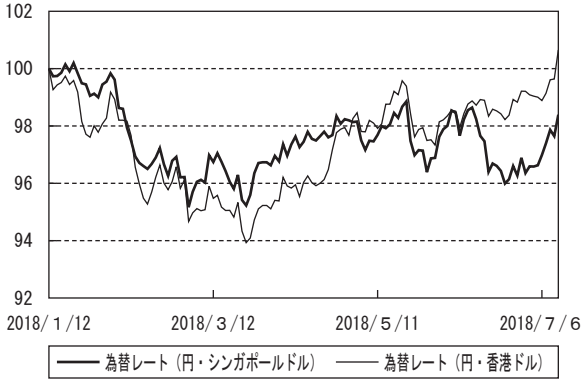
◎アジア・リート市況

・アジア・リート市場は期首から2018年２月中旬にかけては、世界的に長期金利が上昇したことを受けて利回り資産に対する買い需要が後退したことなどから下落しました。

・２月中旬から４月にかけては、シンガポールの優良オフィス不動産の賃料が回復したことが好感されたほか、金利上昇に対する売り圧力が一服したことなどを背景に堅調に推移しました。

・５月から期末にかけては、シンガポール市場は米中貿易摩擦を受けた投資家心理の悪化や一部の大手リートによる公募増資の発表などを背景に下落したものの、香港市場は大手小売りリートの業績に対する期待の高まりや、６月上旬に発表された当該銘柄の安定的な業績内容が好感されたことなどを背景に上昇しました。

為替市況の推移
（期首を100として指数化）



（注）現地日付ベースで記載しております。

◎為替市況
・当期を通してみると、原資産通貨は香港ドルを除き対円で下落しました。
・期首から2018年５月にかけては、米10年国債利回りの上昇などを背景にアジアの金融市場からの資金流出懸念が高まったことや、米中貿易戦争への懸念が高まる局面で円高が進行したことなどから、原資産通貨は対円で下落しました。
・６月から期末にかけては、堅調な米国の経済指標などを背景に投資家心理が改善し、原資産通貨は対円で上昇したものの、期を通してみると、原資産通貨は香港ドルを除き対円で下落しました。

◎国内短期金融市場
＜無担保コール翌日物金利の推移＞
・日銀による金融緩和政策の影響を受けて、無担保コール翌日物金利は０％を下回る水準で推移し、足下ではマイナス0.07%程度で推移しました。

＜国庫短期証券（３ヵ月物）の利回りの推移＞
・日銀による短期国債の買入れなどから、国庫短期証券（３ヵ月物）の利回りは概ねマイナス0.1%を下回る水準で推移しました。期首から2018年３月上旬にかけてマイナス0.20%程度まで低下したものの、その後期末にかけて短期国債の需給緩和などから上昇し、足下はマイナス0.15%程度で推移しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

期間中にどのような運用をしたかを確認できます。

＜アジアリート戦略オープン（為替ヘッジなし）年２回決算型＞
・期を通じて、円建の外国投資信託であるアジア・リート・マスター・ファンド（Local Currencyクラス）受益証券を高位に組み入れ、マネー・プール　マザーファンド受益証券への投資も行いました。
・期末においては、アジア・リート・マスター・ファンド（Local Currencyクラス）を99.0%、マネー・プール　マザーファンドを0.0%組み入れています。
・その結果、基準価額は期首に比べ、下落しました。

＜アジア・リート・マスター・ファンド（Local Currencyクラス）＞
・主としてシンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）しているリート等に投資しました。
・国債利回りと比較して、配当利回りに妙味があると判断した銘柄を中心に投資を行いました。
・銘柄入替のポイントは以下の通りです。
◎買い増し銘柄
・The Link REIT（香港）：
　当該銘柄が保有する不動産の資産価値が上昇したことなどから、バリュエーション面で相対的に投資妙味があると判断し、買い増しを行いました。
・Ascendas REIT（シンガポール）：
　当該銘柄のリート価格が調整した結果、バリュエーション面で相対的に投資妙味が高まったと判断し、買い増しを行いました。

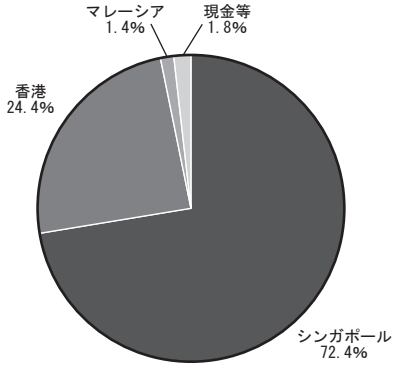
以上の投資判断の結果、香港のリートの価格が上昇したことが基準価額のプラスに寄与しました。パフォーマンスに寄与・影響した主な銘柄は以下の通りです。
（プラス要因）
・The Link REIT（香港）：
　当該銘柄の安定的な不動産の賃貸状況や香港の景気回復に対する期待の高まりなどを背景に上昇し、基準価額のプラスに寄与しました。
（マイナス要因）
・Suntec REIT（シンガポール）：
　当該銘柄のリート価格が2017年に大きく上昇したことを背景に、利益確定売りの動きが強まったことに加えて、金利上昇を受けた借入コストの増加が嫌気されたことなどから下落し、基準価額のマイナスに作用しました。

・保有する原資産通貨が香港ドルを除き、いずれも対円で下落したことが基準価額のマイナスに作用しました。

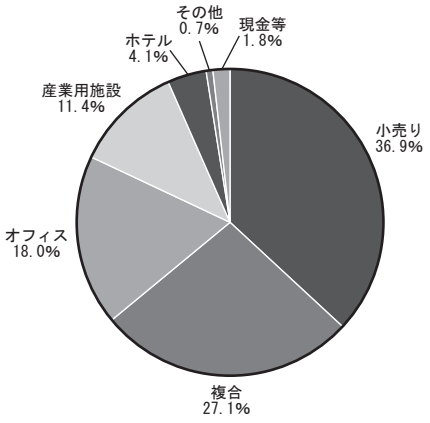
（注）当記載は、アジア・リート・マスター・ファンドの資料を基に、三菱ＵＦＪ国際投信が作成したものです。

（ご参考）

国・地域別組入比率
2018年６月末



業種別組入比率
2018年６月末



＊比率は、アジア・リート・マスター・ファンド全体の純資産総額対比です。
＊値は表示桁数未満で四捨五入して表示しています。
＊現金等には未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。

（注）当記載は、アジア・リート・マスター・ファンドの資料を基に、三菱ＵＦＪ国際投信が作成したものです。

＜マネー・プール　マザーファンド＞

・わが国のコール・ローンおよびＣＰ現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保および適正な流動性の保持を図りました。その結果、利子等収益は積み上がったものの、運用資金に対するマイナス金利適用などの影響を受けて、基準価額は期首と比べて下落となりました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

・当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。
・従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

分配金の内訳および翌期繰越分配対象額（翌期に繰越す分配原資）がどの程度あるかを確認できます。

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、分配金額を決定します。原則として、決算日の基準価額水準が当初元本額10,000円（10,000口当たり）を超えている場合には、当該超えている部分について、分配対象額の範囲内で、全額分配を行います。（資金動向や市況動向等により変更する場合があります。）この結果、次表の通りとさせていただきました。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】　（単位：円、１万口当たり、税込み）

項目		第６期
		2018年１月16日～2018年７月13日
当期分配金		－
（対基準価額比率）		－％
	当期の収益	－
	当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額		455

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

＜アジアリート戦略オープン（為替ヘッジなし）年２回決算型＞

◎今後の運用方針

・引き続き、円建の外国投資信託であるアジア・リート・マスター・ファンド（Local Currencyクラス）受益証券に投資を行います。また、マネー・プール　マザーファンド受益証券への投資も行います。

＜アジア・リート・マスター・ファンド（Local Currencyクラス）＞

◎運用環境の見通し

・アジア・リート市場は、2017年にリート価格が大きく上昇した結果、2018年はリートに対する利益確定売りなどを背景に軟調な動きが確認されるものの、シンガポール市場は2018年以降に優良不動産を中心に賃料回復のペースが高まると期待されていることや、香港市場は大手小売りリートの安定的な業績拡大などに注目しています。引き続き、米連邦準備制度理事会（ＦＲＢ）による利上げや中国の景気動向などがアジア経済、アジア・リート市場に与える影響に注視する必要があります。ただし、中国経済に関しては、堅調な経済指標の内容などを背景に回復の兆しがみられることから、同国の経済成長が高まるに連れて、シンガポールや香港の実物不動産やリートに資金が流入するとみています。

◎今後の運用方針

・引き続き、主としてシンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）しているリート等に投資を行います。
・ポートフォリオの構築にあたっては、市場価格が個別銘柄の適正価格を正しく反映していない結果生じている割安度合いなどを重視する方針です。
・シンガポールについては、実物不動産市場の賃料や空室率の改善期待が高まっています。近年の実物不動産市場は、不動産の供給過多を受けた需給バランスの悪化などを背景に、オフィス市場を中心に低調な状況が続いていたものの、足下では景気回復期待などを受けて、テナントの不動産に対する需要が底堅いことや、今後予定されている不動産の供給量が例年と比べて限定的であることなどから、市場参加者の間では底打ち期待が高まっています。また、世界的な長期金利の上昇などを背景に足下のリート価格の値動きは大きいものの、各国の金利水準が過去と比して低水準であることやリートの負債依存度が相対的に低いことなどから、金利上昇の業績に対する影響は限定的であるとみています。引き続き、配当利回りの水準が国債利回りや他のグローバル・リート市場との比較で相対的に魅力的な水準にあるほか、時価総額が相対的に小さい銘柄に関してはバリュエーション面で投資妙味があることなどに注目しています。
・香港については、郊外に立地し生活必需品が取扱商品の中心である商業施設を主要投資対象とする銘柄を有望とみており、引き続き、保有不動産の資産価値上昇や積極的な賃料の改定などを通じた業績拡大が継続するとみています。

（注）当記載は、アジア・リート・マスター・ファンドの資料を基に、三菱ＵＦＪ国際投信が作成したものです。

＜マネー・プール　マザーファンド＞

◎運用環境の見通し

・物価は緩やかに上昇していくと予想していますが、日銀の物価目標である２％には届かないと思われます。したがって、今後も金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。

◎今後の運用方針

・わが国の国債や短期国債（国庫短期証券）現先取引、コール・ローンおよびＣＰ現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保や常時適正な流動性の保持をめざした運用を行う方針です。

○１万口当たりの費用明細

（2018年１月16日～2018年７月13日）

項目	当期 金額	当期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) 信託報酬	56	0.598	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×（期中の日数÷年間日数）
（投信会社）	(17)	(0.185)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(37)	(0.397)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(1)	(0.016)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	0	0.005	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.005)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合計	56	0.603	
期中の平均基準価額は、9,331円です。			

（注）期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
（注）各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
（注）その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
（注）各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。
（注）各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

（2018年１月16日～2018年７月13日）

投資信託証券

銘柄		買付 口数	買付 金額	売付 口数	売付 金額
		千口	千円	千口	千円
国内	アジア・リート・マスター・ファンド(Local Currencyクラス)	30,660	30,907	13,481	12,630

（注）金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

（2018年１月16日～2018年７月13日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2018年７月13日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	期首(前期末)	当期末		
	口数	口数	評価額	比率
	千口	千口	千円	%
アジア・リート・マスター・ファンド(Local Currencyクラス)	115,979	133,159	125,995	99.0
合計	115,979	133,159	125,995	99.0

（注）比率はアジアリート戦略オープン（為替ヘッジなし）年２回決算型の純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
マネー・プール　マザーファンド	9	9	9

○投資信託財産の構成

（2018年７月13日現在）

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	125,995	98.4
マネー・プール　マザーファンド	9	0.0
コール・ローン等、その他	2,050	1.6
投資信託財産総額	128,054	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年７月13日現在)

項　　目	当 期 末
	円
(A) 資産	**128,054,722**
コール・ローン等	2,009,516
投資信託受益証券(評価額)	125,995,211
マネー・プール　マザーファンド(評価額)	9,995
未収入金	40,000
(B) 負債	**789,794**
未払信託報酬	782,931
未払利息	4
その他未払費用	6,859
(C) 純資産総額(Ａ－Ｂ)	**127,264,928**
元本	133,010,810
次期繰越損益金	△ 5,745,882
(D) 受益権総口数	**133,010,810口**
１万口当たり基準価額(Ｃ／Ｄ)	**9,568円**

＜注記事項＞

①期首元本額　134,124,228円
　期中追加設定元本額　10,837,993円
　期中一部解約元本額　11,951,411円
　また、１口当たり純資産額は、期末0.9568円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は5,745,882円です。

③分配金の計算過程

項　　目	2018年１月16日～ 2018年７月13日
費用控除後の配当等収益額	5,379,003円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円
収益調整金額	674,919円
分配準備積立金額	18円
当ファンドの分配対象収益額	6,053,940円
１万口当たり収益分配対象額	455円
１万口当たり分配金額	－円
収益分配金金額	－円

○損益の状況 (2018年１月16日～2018年７月13日)

項　　目	当　　期
	円
(A) 配当等収益	**6,169,595**
受取配当金	6,170,211
受取利息	2
支払利息	△ 618
(B) 有価証券売買損益	**△11,116,804**
売買益	6,319,436
売買損	△17,436,240
(C) 信託報酬等	**△ 789,790**
(D) 当期損益金(Ａ＋Ｂ＋Ｃ)	**△ 5,736,999**
(E) 前期繰越損益金	**18**
(F) 追加信託差損益金	**△ 8,901**
(配当等相当額)	(674,920)
(売買損益相当額)	(△ 683,821)
(G) 計(Ｄ＋Ｅ＋Ｆ)	**△ 5,745,882**
(H) 収益分配金	**0**
次期繰越損益金(Ｇ＋Ｈ)	**△ 5,745,882**
追加信託差損益金	△ 8,901
(配当等相当額)	(674,919)
(売買損益相当額)	(△ 683,820)
分配準備積立金	5,379,021
繰越損益金	△11,116,002

(注) **(B)有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。
(注) **(C)信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
(注) **(F)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

＊三菱ＵＦＪ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（https://www.am.mufg.jp/）をご覧ください。

［お知らせ］

2014年１月１日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15％に2.1％の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315％（所得税15％、復興特別所得税0.315％、地方税５％（法人受益者は15.315％の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

〈参考〉投資する投資信託証券およびその概要

当ファンドは、アジアリート戦略オープン（為替ヘッジなし）年２回決算型が投資対象とする円建の外国投資信託証券です。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

名　　称	アジア・リート・マスター・ファンド（Local Currencyクラス）
運用方針及び投資制限	１．日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している不動産投資信託（リート）等に投資を行います。 ・不動産投資信託（リート）等の組入比率は原則として高位を保ちます。 ２．シンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の不動産投資信託（リート）等に投資を行います（以下、投資先ファンドが投資を行う不動産投資信託（リート）等の通貨のことを「原資産通貨」ということがあります。）。アジア・リート・マスター・ファンド（Local Currencyクラス）における為替取引は、原則として原資産通貨について為替取引は行いません。 ３．投資対象国・地域における非常事態（金融危機、デフォルト、重大な政策変更や資産凍結を含む規制の導入、自然災害、クーデターや重大な政治体制の変更、戦争等の場合をいいます。）の発生を含む市況動向や資金動向、残存信託期間等の事情によっては、前記のような運用ができない場合があります。 ４．１発行体等あたりの純資産総額に対する比率は、原則として、25%以内とします。
投資顧問会社	イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド （Eastspring Investments (Singapore) Limited）
信　託　期　限	無期限
設　　定　　日	2013年９月20日
会　計　年　度　末	毎年８月末
収　益　分　配	原則として、毎月分配を行います。

「イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド」について
イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッドは、1994年10月にシンガポールにおいて設立された運用会社です。グローバルに金融サービスを展開する英国プルーデンシャル社のアジアにおける資産運用事業部門であるイーストスプリング・インベストメンツ・グループに所属しており、グループ内のアジア各国・地域の運用会社と連携して運用を行っています。

アジア・リート・マスター・ファンド
損益計算書、純資産変動計算書、投資明細表は、入手可能なFinancial Statementsから抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

１．損益計算書

(2017年８月31日に終了する期間)

(米ドルで表示)

投資収益		
受取配当金（源泉徴収税控除後）	$	30,962,762
投資収益合計		30,962,762
費用		
運用受託報酬		2,922,009
保管費用		494,565
会計処理および管理手数料		441,797
通貨管理代行手数料		342,901
立替諸経費支払		88,782
名義書換事務代行手数料		73,295
専門家報酬		40,224
受託者報酬		11,724
登録手数料		4,753
費用合計		4,420,050
投資純利益		26,542,712
実現および未実現損益：		
実現損益：		
投資有価証券		4,209,984
外国通貨取引および為替予約取引		17,550,505
実現純損益		21,760,489
未実現評価損益の純変動：		
投資有価証券		89,969,522
外国通貨取引および為替予約取引		(954,200)
未実現評価損益の純変動		89,015,322
実現および未実現損益（純額）		110,775,811
営業活動による純資産の増減（純額）	$	137,318,523

(注)(　) 内の金額は、マイナスの金額です。

２．純資産変動計算書

（2017年８月31日に終了する期間）

（米ドルで表示）

運用による純資産の増減額：		
投資純利益	$	26,542,712
実現純損益		21,760,489
未実現評価損益の純変動		89,015,322
運用による純資産の増減額		137,318,523
分配額		(113,700,709)
ファンドユニットの取引による純資産の増減額		1,094,806,771
純資産の増減額		1,118,424,585
純資産		
期首		158,211,901
期末	$	1,276,636,486

	IDRクラス	INRクラス	JPYクラス
ファンドユニット取引			
ユニット数			
発行	2,396,285,503	140,727,364,673	2,378,792,904
買戻し	310,620,784	14,670,014,857	371,204,714
償還	(442,051,877)	(8,148,449,968)	(1,301,683,193)
ユニット増減数	2,264,854,410	147,248,929,562	1,448,314,425
金額			
発行	$ 18,228,625	$ 1,014,861,263	$ 17,240,404
買戻し	2,351,344	105,323,851	2,645,315
償還	(3,359,899)	(58,520,233)	(9,215,926)
ファンドユニット取引による増減額	$ 17,220,070	$ 1,061,664,881	$ 10,669,793

	Local Currency クラス	MYRクラス
ファンドユニット取引		
ユニット数		
発行	2,689,808,375	229,630,080
買戻し	386,323,247	6,991,611
償還	(2,703,233,283)	(13,640,387)
ユニット増減数	372,898,339	222,981,304
金額		
発行	$ 23,326,579	$ 1,623,122
買戻し	3,331,735	48,464
償還	(22,985,339)	(92,534)
ファンドユニット取引による増減額	$ 3,672,975	$ 1,579,052

３．投資明細表

（2017年８月31日現在）

（米ドルで表示）

投資口数	銘柄名	純資産比率		公正価値
	COMMON STOCKS (98.5%)			
	HONG KONG (17.2%)			
	REITS* (17.2%)			
36,369,000	Champion		$	26,766,343
21,937,000	Link			181,069,348
26,973,000	Prosperity			11,442,015
				219,277,706
	TOTAL HONG KONG (Cost $193,604,831)			219,277,706
	MALAYSIA (1.0%)			
	REITS* (1.0%)			
31,541,000	Pavilion			12,703,552
	TOTAL MALAYSIA (Cost $12,709,655)			12,703,552
	SINGAPORE (80.3%)			
	REAL ESTATE (2.1%)			
32,440,647	Croesus Retail Trust			27,591,272
	REITS* (78.2%)			
43,049,686	Ascendas			84,324,127
24,231,679	Ascott Residence Trust			20,966,291
54,214,200	Cache Logistics Trust			34,931,830
70,485,400	CapitaLand Commercial Trust			90,312,663
75,906,300	CapitaMall Trust			121,293,572
34,179,937	CapitaRetail China Trust			40,145,066
34,879,020	CDL Hospitality Trusts Class Miscella			41,865,098
20,551,500	ESR			8,399,177
51,558,000	Fortune			61,594,631
26,726,600	Frasers Centrepoint Trust			41,526,602
50,728,600	Frasers Logistics & Industrial Trust			40,157,029
70,998,151	Keppel			60,646,432
3,656,100	Keppel DC			3,459,565
26,603,400	Manulife US			25,672,281
60,557,570	Mapletree Commercial Trust			68,450,567
71,525,100	Mapletree Greater China Commercial Trust			59,253,120
17,395,313	Mapletree Industrial Trust			23,761,639
38,864,600	Mapletree Logistics Trust			35,201,368
27,902,419	OUE Hospitality Trust Class Miscella			15,615,492
16,966,600	Parkway Life			33,608,361
62,100,500	Suntec			86,657,178
				997,842,089
	TOTAL SINGAPORE (Cost $953,987,714)			1,025,433,361
	TOTAL COMMON STOCKS (Cost $1,160,302,200)		**$**	**1,257,414,619**
	TOTAL INVESTMENTS (Cost $1,160,302,200)	**98.5%**	**$**	**1,257,414,619**
	CASH AND OTHER ASSETS IN EXCESS OF LIABILITIES	**1.5**		**19,221,867**
	NET ASSETS	**100.0%**	**$**	**1,276,636,486**

* REITS — Real Estate Investment Trust

（2017年８月31日現在）

ＩＤＲクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現評価損益（純額）
HKD	Credit Suisse First Boston	7,782	09/29/2017	USD	996	$ –	$ (1)	$ (1)
HKD	Credit Suisse First Boston	206,027	09/29/2017	USD	26,379	–	(36)	(36)
HKD	Credit Suisse First Boston	3,327	09/29/2017	USD	426	–	–	0*
IDR	Credit Suisse First Boston	3,672,266	09/29/2017	USD	275	–	–	0*
IDR	Credit Suisse First Boston	3,672,348	09/29/2017	USD	275	–	–	0*
IDR	Credit Suisse First Boston	313,325,000,611	09/29/2017	USD	23,397,314	37,158	–	37,158
SGD	Credit Suisse First Boston	4,543	09/29/2017	USD	3,349	–	(3)	(3)
SGD	Credit Suisse First Boston	1,933	09/29/2017	USD	1,432	–	(8)	(8)
SGD	Credit Suisse First Boston	120,177	09/29/2017	USD	88,730	–	(215)	(215)
USD	Brown Brothers Harriman & Co.	231,227	09/29/2017	MYR	987,548	204	–	204
USD	Credit Suisse First Boston	1,935	09/29/2017	IDR	25,912,905	–	(3)	(3)
USD	Credit Suisse First Boston	4,525	09/29/2017	IDR	60,577,530	–	(5)	(5)
USD	Credit Suisse First Boston	203	09/29/2017	SGD	276	1	–	1
USD	Credit Suisse First Boston	119,905	09/29/2017	IDR	1,605,011,457	–	(138)	(138)
USD	Credit Suisse First Boston	203	09/29/2017	SGD	277	–	(1)	(1)
USD	Credit Suisse First Boston	17,314,012	09/29/2017	SGD	23,577,668	–	(51,902)	(51,902)
USD	Credit Suisse First Boston	60	09/29/2017	HKD	473	–	–	0*
USD	Credit Suisse First Boston	60	09/29/2017	HKD	473	–	–	0*
USD	Credit Suisse First Boston	5,147,409	09/29/2017	HKD	40,254,267	354	–	354
						$ 37,717	$ (52,312)	$ (14,595)

（2017年８月31日現在）

ＩＮＲクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現評価損益（純額）
HKD	Credit Suisse First Boston	741,427	09/29/2017	USD	94,913	$ –	$ (112)	$ (112)
HKD	Credit Suisse First Boston	194,903	09/29/2017	USD	24,955	–	(34)	(34)
HKD	Credit Suisse First Boston	460,960	09/29/2017	USD	58,997	–	(57)	(57)
HKD	Credit Suisse First Boston	2,059,489	09/29/2017	USD	263,516	–	(182)	(182)
HKD	Credit Suisse First Boston	3,930,422	09/29/2017	USD	503,040	–	(482)	(482)
HKD	Credit Suisse First Boston	2,805,454	09/29/2017	USD	358,921	–	(206)	(206)
INR	Credit Suisse First Boston	75,110,205,201	09/29/2017	USD	1,169,280,452	2,342,575	–	2,342,575
SGD	Credit Suisse First Boston	1,201,309	09/29/2017	USD	886,372	–	(1,559)	(1,559)
SGD	Credit Suisse First Boston	113,688	09/29/2017	USD	83,939	–	(203)	(203)
SGD	Credit Suisse First Boston	1,637,833	09/29/2017	USD	1,207,280	–	(949)	(949)
SGD	Credit Suisse First Boston	431,700	09/29/2017	USD	319,254	–	(1,290)	(1,290)
SGD	Credit Suisse First Boston	269,899	09/29/2017	USD	198,444	347	–	347
SGD	Credit Suisse First Boston	2,283,747	09/29/2017	USD	1,692,042	–	(9,969)	(9,969)
USD	Brown Brothers Harriman & Co.	11,685,388	09/29/2017	MYR	49,907,123	10,325	–	10,325
USD	Credit Suisse First Boston	2,286,544	09/29/2017	INR	146,952,084	–	(5,721)	(5,721)
USD	Credit Suisse First Boston	1,631,460	09/29/2017	INR	104,699,289	–	(1,715)	(1,715)
USD	Credit Suisse First Boston	268,168	09/29/2017	INR	17,230,181	–	(601)	(601)
USD	Credit Suisse First Boston	1,197,800	09/29/2017	INR	76,890,971	–	(1,600)	(1,600)
USD	Credit Suisse First Boston	113,431	09/29/2017	INR	7,277,918	–	(95)	(95)
USD	Credit Suisse First Boston	865,267,535	09/29/2017	SGD	1,178,293,649	–	(2,593,838)	(2,593,838)
USD	Credit Suisse First Boston	257,241,700	09/29/2017	HKD	2,011,706,440	17,702	–	17,702
USD	Credit Suisse First Boston	431,425	09/29/2017	INR	27,629,062	447	–	447
						$ 2,371,396	$ (2,618,613)	$ (247,217)

（2017年８月31日現在）

ＪＰＹクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現評価損益（純額）
HKD	Credit Suisse First Boston	153,040	09/29/2017	USD	19,591	$ –	$ (23)	$ (23)
HKD	Credit Suisse First Boston	100,585	09/29/2017	USD	12,879	–	(18)	(18)
HKD	Credit Suisse First Boston	2,179	09/29/2017	USD	279	–	–	0*
HKD	Credit Suisse First Boston	36,438	09/29/2017	USD	4,664	–	(5)	(5)
HKD	Credit Suisse First Boston	3,146	09/29/2017	USD	403	–	–	0*
HKD	Credit Suisse First Boston	253,509	09/29/2017	USD	32,437	–	(22)	(22)
JPY	Credit Suisse First Boston	2,479,443,003	09/29/2017	USD	22,770,279	–	(216,788)	(216,788)
SGD	Credit Suisse First Boston	21,172	09/29/2017	USD	15,687	–	(92)	(92)
SGD	Credit Suisse First Boston	147,873	09/29/2017	USD	109,106	–	(192)	(192)
SGD	Credit Suisse First Boston	1,272	09/29/2017	USD	938	–	(1)	(1)
SGD	Credit Suisse First Boston	89,109	09/29/2017	USD	65,898	–	(266)	(266)
SGD	Credit Suisse First Boston	1,842	09/29/2017	USD	1,355	2	–	2
SGD	Credit Suisse First Boston	58,672	09/29/2017	USD	43,319	–	(105)	(105)
USD	Brown Brothers Harriman & Co.	229,069	09/29/2017	MYR	978,331	203	–	203
USD	Credit Suisse First Boston	5,009,461	09/29/2017	HKD	39,175,474	345	–	345
USD	Credit Suisse First Boston	89,052	09/29/2017	JPY	9,718,087	654	–	654
USD	Credit Suisse First Boston	1,267	09/29/2017	JPY	139,391	–	(1)	(1)
USD	Credit Suisse First Boston	58,539	09/29/2017	JPY	6,394,774	371	–	371
USD	Credit Suisse First Boston	21,198	09/29/2017	JPY	2,303,646	244	–	244
USD	Credit Suisse First Boston	16,850,006	09/29/2017	SGD	22,934,001	–	(41,822)	(41,822)
USD	Credit Suisse First Boston	1,831	09/29/2017	JPY	200,025	11	–	11
USD	Credit Suisse First Boston	147,441	09/29/2017	JPY	16,240,474	–	(285)	(285)
						$ 1,830	$ (259,620)	$ (257,790)

（2017年８月31日現在）

ＭＹＲクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現評価損益（純額）
HKD	Credit Suisse First Boston	158	09/29/2017	USD	20	$ –	$ –	$ 0*
HKD	Credit Suisse First Boston	313	09/29/2017	USD	40	–	–	0*
HKD	Credit Suisse First Boston	623	09/29/2017	USD	80	–	–	0*
HKD	Credit Suisse First Boston	156	09/29/2017	USD	20	–	–	0*
MYR	Credit Suisse First Boston	8,497,766	09/29/2017	USD	1,984,339	3,593	–	3,593
SGD	Credit Suisse First Boston	183	09/29/2017	USD	135	–	–	0*
SGD	Credit Suisse First Boston	92	09/29/2017	USD	68	–	(1)	(1)
SGD	Credit Suisse First Boston	363	09/29/2017	USD	268	–	–	0*
SGD	Credit Suisse First Boston	91	09/29/2017	USD	67	–	–	0*
USD	Brown Brothers Harriman & Co.	19,704	09/29/2017	MYR	84,154	17	–	17
USD	Credit Suisse First Boston	91	09/29/2017	MYR	388	–	–	0*
USD	Credit Suisse First Boston	362	09/29/2017	MYR	1,545	1	–	1
USD	Credit Suisse First Boston	1,468,411	09/29/2017	SGD	1,999,635	–	(4,402)	(4,402)
USD	Credit Suisse First Boston	182	09/29/2017	MYR	779	–	–	0*
USD	Credit Suisse First Boston	92	09/29/2017	MYR	393	–	–	0*
USD	Credit Suisse First Boston	436,555	09/29/2017	HKD	3,413,986	30	–	30
						$ 3,641	$ (4,403)	$ (762)

*Net Unrealized Gain/(Loss) is less than $1.

（2017年８月31日現在）

デリバティブ商品の額

	取引相手	デリバティブ資産の額	デリバティブ負債の額	受取担保金	差入担保金	純額*
店頭デリバティブ						
為替予約	Brown Brothers Harriman & Co.	$ 10,749	$ -	$ -	$ -	$ 10,749
	Credit Suisse First Boston	2,403,835	(2,934,948)	-	-	(531,113)
マスターネッティング契約の対象となるデリバティブ合計		**$ 2,414,584**	**$ (2,934,948)**	**$ -**	**$ -**	**$ (520,364)**

*Net represents the receivable/(payable) that would be due from/(to) the counterparty in an event of default. Netting is allowed across transactions traded under the same legal agreement with the same legal entity.

通貨略称

HKD - Hong Kong Dollar
IDR - Indonesian Rupiah
INR - Indian Rupee
JPY - Japanese Yen
MYR - Malaysian Ringgit
SGD - Singapore Dollar
USD - United States Dollar

マネー・プール　マザーファンド

《第17期》決算日2018年１月15日

［計算期間：2017年７月15日～2018年１月15日］

「マネー・プール　マザーファンド」は、１月15日に第17期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第17期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の公社債に投資し、安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主要運用対象	わが国の公社債
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近５期の運用実績

決算期	基準価額		債券組入比率	債券先物比率	純資産総額
		期中騰落率			
	円	%	%	%	百万円
13期(2016年１月14日)	10,049	0.0	70.3	－	852
14期(2016年７月14日)	10,050	0.0	62.2	－	241
15期(2017年１月16日)	10,047	△0.0	－	－	355
16期(2017年７月14日)	10,046	△0.0	－	－	284
17期(2018年１月15日)	10,046	0.0	－	－	707

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		債券組入比率	債券先物比率
		騰落率		
(期　首)	円	%	%	%
2017年７月14日	10,046	－	－	－
７月末	10,046	0.0	－	－
８月末	10,046	0.0	－	－
９月末	10,046	0.0	－	－
10月末	10,046	0.0	－	－
11月末	10,046	0.0	－	－
12月末	10,046	0.0	－	－
(期　末)				
2018年１月15日	10,046	0.0	－	－

(注) 騰落率は期首比。
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

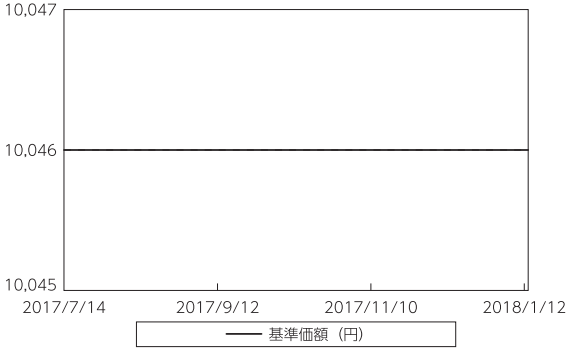
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ横ばいとなりました。

基準価額等の推移



●投資環境について

＜無担保コール翌日物金利の推移＞

・日銀による金融緩和政策の影響を受けて、無担保コール翌日物金利は０％を下回る水準で推移しました。日銀のマイナス金利の適用を受けて、足下はマイナス0.03%程度で推移しました。

＜国庫短期証券（３ヵ月物）の利回りの推移＞

・日銀による短期国債の買入れなどから、国庫短期証券（３ヵ月物）の利回りはマイナス0.1%を下回る水準で推移しました。2017年９月上旬にかけて地政学的リスクの高まりや短期国債の需給引き締まりなどからマイナス0.23%程度まで低下しました。その後、一時的に上昇したものの、11月下旬にかけてマイナス0.25%程度まで低下しました。期末にかけては短期国債の需給緩和などから上昇し、足下はマイナス0.14%程度で推移しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

・わが国のコール・ローンおよびＣＰ現先取引等への投資を通じて、利子等収益の確保および適正な流動性の保持を図りました。その結果、利子等収益は積み上がったものの、運用資金に対するマイナス金利適用などの影響を受けて、基準価額は期首と比べて横ばいとなりました。

○今後の運用方針

◎運用環境の見通し

・物価は緩やかに上昇していくと予想していますが、日銀の物価目標である２%には届かないと思われます。したがって、今後も金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。

◎今後の運用方針

・わが国の国債や短期国債（国庫短期証券）現先取引、コール・ローンおよびＣＰ現先取引などへの投資を通じて、安定した収益の確保や常時適正な流動性の保持をめざした運用を行う方針です。

○１万口当たりの費用明細

（2017年７月15日～2018年１月15日）

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

（2017年７月15日～2018年１月15日）

その他有価証券

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	コマーシャル・ペーパー	24,699,988	24,699,989

（注）金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

（2017年７月15日～2018年１月15日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2018年１月15日現在）

国内その他有価証券

区分	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
コマーシャル・ペーパー	199,999	28.3

（注）比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

○投資信託財産の構成

（2018年１月15日現在）

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
その他有価証券	199,999	28.3
コール・ローン等、その他	507,890	71.7
投資信託財産総額	707,889	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年１月15日現在)

項　　目	当 期 末
	円
(A) 資産	707,889,947
コール・ローン等	507,890,052
その他有価証券(評価額)	199,999,895
(B) 負債	562
未払解約金	27
未払利息	535
(C) 純資産総額(Ａ－Ｂ)	707,889,385
元本	704,659,552
次期繰越損益金	3,229,833
(D) 受益権総口数	704,659,552口
１万口当たり基準価額(Ｃ／Ｄ)	10,046円

＜注記事項＞

①期首元本額　283,155,785円
　期中追加設定元本額　597,292,626円
　期中一部解約元本額　175,788,859円
　また、１口当たり純資産額は、期末1.0046円です。

○損益の状況 (2017年７月15日～2018年１月15日)

項　　目	当　　期
	円
(A) 配当等収益	△　14,464
受取利息	751
支払利息	△　15,215
(B) 当期損益金(Ａ)	△　14,464
(C) 前期繰越損益金	1,305,358
(D) 追加信託差損益金	2,747,457
(E) 解約差損益金	△　808,518
(F) 計(Ｂ＋Ｃ＋Ｄ＋Ｅ)	3,229,833
次期繰越損益金(Ｆ)	3,229,833

(注) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

②期末における元本の内訳（当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額）

短期ハイ・イールド債ファンド（為替ヘッジあり）２０１３－１２	99,582円
短期ハイ・イールド債ファンド（為替ヘッジあり）２０１４－０２	99,572円
短期ハイ・イールド債ファンド（為替ヘッジあり）２０１４－０３	99,572円
短期ハイ・イールド債ファンド（為替ヘッジあり）２０１４－０４	99,562円
先進国高利回り社債ファンド（為替ヘッジあり）２０１４－０９	99,553円
先進国高利回り社債ファンド（為替ヘッジあり）２０１４－１２	99,533円
先進国高利回り社債ファンド（為替ヘッジなし・早期償還条項付）２０１４－１２	99,533円
先進国高利回り社債ファンド（為替ヘッジあり）２０１５－０３	99,523円
先進国高利回り社債ファンド（為替ヘッジなし）２０１５－０３	99,523円
先進国高利回り社債ファンド（為替ヘッジなし・早期償還条項付）２０１５－０３	99,523円
新興国公社債オープン（通貨選択型）円コース（毎月決算型）	1,692,054円
新興国公社債オープン（通貨選択型）米ドルコース（毎月決算型）	200,000円
新興国公社債オープン（通貨選択型）豪ドルコース（毎月決算型）	1,008,738円
新興国公社債オープン（通貨選択型）南アフリカ・ランドコース（毎月決算型）	63,697円
新興国公社債オープン（通貨選択型）ブラジル・レアルコース（毎月決算型）	6,316,452円
新興国公社債オープン（通貨選択型）マネー・プール・ファンド（年２回決算型）	7,028,725円
世界投資適格債オープン（通貨選択型）円コース（毎月決算型）	5,154,901円
世界投資適格債オープン（通貨選択型）米ドルコース（毎月決算型）	49,966円
世界投資適格債オープン（通貨選択型）豪ドルコース（毎月決算型）	995,161円
世界投資適格債オープン（通貨選択型）ブラジル・レアルコース（毎月決算型）	2,234,005円
世界投資適格債オープン（通貨選択型）中国元コース（毎月決算型）	28,349円
世界投資適格債オープン（通貨選択型）インドネシア・ルピアコース（毎月決算型）	1,013,875円
世界投資適格債オープン（通貨選択型）マネー・プール・ファンドⅡ（年２回決算型）	6,981,713円
新興国公社債オープン（通貨選択型）中国元コース（毎月決算型）	19,989円
マネー・プール・ファンドⅣ	1,095,658円
米国ハイ・イールド債オープン（通貨選択型）円コース（毎月決算型）	4,314,823円
米国ハイ・イールド債オープン（通貨選択型）米ドルコース（毎月決算型）	119,857円
米国ハイ・イールド債オープン（通貨選択型）豪ドルコース（毎月決算型）	769,078円
米国ハイ・イールド債オープン（通貨選択型）ブラジル・レアルコース（毎月決算型）	15,855,020円
米国ハイ・イールド債オープン（通貨選択型）中国元コース（毎月決算型）	19,977円

米国ハイ・イールド債オープン（通貨選択型）インドネシア・ルピアコース（毎月決算型）	554,401円
米国ハイ・イールド債オープン（通貨選択型）資源国通貨バスケットコース（毎月決算型）	1,608,548円
米国ハイ・イールド債オープン（通貨選択型）マネー・プール・ファンドⅤ（年２回決算型）	15,920,294円
米国高利回り社債ファンド（毎月決算型）	999円
米国高利回り社債・円ファンド（毎月決算型）	999円
米国高利回り社債・ブラジル・レアルファンド（毎月決算型）	999円
マネー・プール・ファンドⅥ	580,662,025円
米国ハイ・イールド債オープン（通貨選択型）トルコ・リラコース（毎月決算型）	19,961円
国際オルタナティブ戦略 ＱＴＸ－ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン（円ヘッジ）成長型	99,562円
国際オルタナティブ戦略 ＱＴＸ－ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン（円ヘッジ）分配型	99,562円
国際オルタナティブ戦略 ＱＴＸ－ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン（円ヘッジなし）成長型	99,562円
国際オルタナティブ戦略 ＱＴＸ－ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン（円ヘッジなし）分配型	99,561円
トレンド・アロケーション・オープン	997,308円
エマージング社債オープン（毎月決算型）為替ヘッジあり	99,682円
エマージング社債オープン（毎月決算型）為替ヘッジなし	99,682円
リスク・パリティαオープン	995円
米国ハイ・イールド債オープン（通貨選択型）メキシコ・ペソコース（毎月決算型）	19,925円
米国エネルギーＭＬＰオープン（毎月決算型）為替ヘッジあり	996,215円
米国エネルギーＭＬＰオープン（毎月決算型）為替ヘッジなし	996,215円
国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）為替ヘッジなしコース（毎月決算型）	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）円コース（毎月決算型）	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）インド・ルピーコース（毎月決算型）	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）インドネシア・ルピアコース（毎月決算型）	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）マレーシア・リンギコース（毎月決算型）	99,602円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）円コース（１年決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）円コース（毎月決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）米ドルコース（１年決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）米ドルコース（毎月決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）ユーロコース（１年決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）ユーロコース（毎月決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）豪ドルコース（１年決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）豪ドルコース（毎月決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）ブラジル・レアルコース（１年決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）ブラジル・レアルコース（毎月決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）メキシコ・ペソコース（１年決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）メキシコ・ペソコース（毎月決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）トルコ・リラコース（１年決算型）	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）トルコ・リラコース（毎月決算型）	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）ロシア・ルーブルコース（１年決算型）	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）ロシア・ルーブルコース（毎月決算型）	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）中国元コース（１年決算型）	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）中国元コース（毎月決算型）	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）南アフリカ・ランドコース（１年決算型）	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）南アフリカ・ランドコース（毎月決算型）	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）インドネシア・ルピアコース（１年決算型）	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）インドネシア・ルピアコース（毎月決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）マネー・プール・ファンドⅨ（１年決算型）	19,618,001円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）マネー・プール・ファンドⅩ（年２回決算型）	24,545,371円
欧州アクティブ株式オープン（為替ヘッジあり）	4,979円
欧州アクティブ株式オープン（為替ヘッジなし）	4,979円
ＵＳ短期ハイ・イールド債オープン 為替プレミアムコース（毎月決算型）	99,562円
ＵＳ短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジありコース（毎月決算型）	9,957円
ＵＳ短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジありコース（年２回決算型）	9,957円
ＵＳ短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジなしコース（毎月決算型）	9,957円

ＵＳ短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジなしコース（年２回決算型）	9,957円
優先証券プラス・オープン 為替プレミアムコース（毎月決算型）	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジありコース（毎月決算型）	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジなしコース（毎月決算型）	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替プレミアムコース（年２回決算型）	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジありコース（年２回決算型）	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジなしコース（年２回決算型）	9,956円
米国成長株オープン	996円
世界CoCosオープン 為替プレミアムコース（毎月決算型）	9,953円
世界CoCosオープン 為替ヘッジありコース（毎月決算型）	9,953円
世界CoCosオープン 為替ヘッジなしコース（毎月決算型）	9,953円
アジアリート戦略オープン（為替ヘッジあり）毎月決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン（為替ヘッジあり）年２回決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン（為替ヘッジなし）毎月決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン（為替ヘッジなし）年２回決算型	9,952円
合計	704,659,552円

［お知らせ］

当社ホームページアドレス変更に伴う記載変更を行うため電子公告のアドレスを変更し、信託約款に所要の変更を行いました。
（変更前（旧）http://www.am.mufg.jp/　→　変更後（新）https://www.am.mufg.jp/）
（2018年１月１日）